

会 議 記 録			
会 議 の 名 称	予算特別委員会 産業建設分科会		会議場所 第2委員会室 担当職員 佐藤
日 時	令和5年3月20日（月曜日）	開 議	午後 3 時 00 分
		閉 議	午後 3 時 21 分
出席委員	◎木村、○法貴、林、片山、山木、小川、齊藤		
出席理事者			
出席事務局	井上事務局長、佐藤主任		
傍聴者	市民0名	報道関係者0名	議員0名

会 議 の 概 要

15:00

1 開議

（木村分科会委員長あいさつ）

2 委員間討議

<片山委員>

オープンイノベーションセンター・亀岡について、1億2,000万円の予算が投入されているが、市長の答弁を聞いているとまだまだ抽象的な部分が多いと感じた。地域経済にどのように結びついていくのか疑問が残っている。

<法貴副委員長>

商工業がどのように関わっていくのか疑問であったが、亀岡商工会議所に聞いていると工業部会と連携を取っているとのことなので、地域経済の発展が、市民の利益につながるのではないかと理解した。

<小川委員>

説明を聞く中で、地域の活性化のための一つのハブとして機能していけばよいと考えるので、特に疑問に思うことはなかった。

<片山委員>

4億円で支援を止めることと、職員の派遣をいづれなくすということが明確に確約されなかった。当初予算については、もう少し中身をしっかりと練ってから計上することは考えられないのかと思う。

<齊藤委員>

多少疑義は残るが、私は個人的にオープンイノベーションセンター・亀岡に期待している。これから事業をやっていくので、1から100まで全て分かっているとは思わない。我々は責任を持って監視し、しっかりと前へ進むようにしていかなければならない。全てを分かってからやろうとすることが、日本が世界の中で遅れている原因であると思う。亀岡市としては避けたいし、前向きに新しいことに取り組んでいくことが大事である。

<木村委員長>

多少の疑義があっても、今後の事業であるので期待を込めて見守っていきたいと思うがどうか。

<片山委員>

私も全てを否定するわけではないが、多額の予算がすぎ込まれているので、「絵に描いた餅」にならないように我々も責任を持って慎重に審議していきたいと思う。

3 討論～分科会採決

[討論なし]

[採決]

- ・第1号議案 令和5年度亀岡市一般会計予算（所管分）
可決・多数（反対：片山委員）
- ・第6号議案 令和5年度亀岡市土地取得事業特別会計予算
可決・全員
- ・第8号議案 令和5年度亀岡市水道事業会計予算
可決・多数（反対：片山委員）
- ・第9号議案 令和5年度亀岡市下水道事業会計予算
可決・全員

[指摘要望事項]

<木村委員長>

委員長報告の作成に当たり、指摘要望等の意見はあるか。

<齊藤委員>

オープンイノベーションセンター・亀岡について、これまでの質疑などを含めて正副委員長に一任する。

<小川委員>

オープンイノベーションセンター・亀岡について、「今後しっかりと地域との連携や活性化、雇用の創出につながるような取組を行っていただきたい」といった文言を指摘要望として入れていただきたい。

<齊藤委員>

「今後、適宜委員会に報告いただきたい」といった文言を入れていただきたい。

<木村委員長>

指摘要望として「地域に還元できるように取り組んでいただきたい」、「委員会に適宜報告いただきたい」「目的が達成できるように取り組んでいただきたい」といったような文言を入れていく。文言については、正副委員長に一任願う。

(全員了)

<木村委員長>

今回は、3月22日（水）、午前11時から分科会を開催し、委員長報告の確認を行う。

～散会 15:21